

秩父夜祭交通案内図について（訂正）

令和 4 年秩父夜祭交通案内図について、
12 月 2 日（金）の表記の一部に誤りがありました。
該当箇所は以下のとおりです。交通規制図をご覧の際は
ご注意ください。

（誤）

「秩父駅入口交差点」から「上宮地町交差点」に向か
って次の信号まで・・・交通規制あり（ピンク色）

（正）

「秩父駅入口交差点」から「上宮地町交差点」に向か
って次の信号まで・・・交通規制はありません

12 月 2 日（金）交通規制図は 2 ページをご覧ください。



秩父夜祭 12月2日(金) 交通案内図

秩父夜祭とは



京都の祇園祭、飛騨の高山祭とともに日本三大曳山祭に数えられる秩父夜祭は秩父の総社、秩父神社の例大祭で、三百有余年の歴史を誇ります。巧みな技を極めた極彩色の彫刻や、金糸をあしらった幕の刺繍などに彩られた、豪華絢爛な笠鉦・屋台が秩父屋台囃子の調べに乗り、冬の夜空を焦がす花火をバックに曳き廻される勇壮な祭りです。秩父神社の女神・妙見様と武甲山の男神・龍神様が年に一度、御旅所でお出逢いというロマンも伝えられています。

迂回路のご案内

この道路は大滝・荒川台寄居・熊谷方面に向かう車輛の迂回路です。国道140号は大変混雑が予想されますので迂回路をご利用ください。

地図凡例

- P2 臨時駐車場
- 臨時駐車場進入口
- 迂回路
- 主要交差点
- 一方通行
- トイレ
- 障害者用トイレ
- 通行制限
- 2日・18:00~21:00(車輛通行止)
- 2日・11:00~20:00(車輛通行止)
- 2・3日終日(車輛通行止)



まわ ギリ廻し
屋台や笠鉦の方向転換は「ギリ廻し」と呼ばれ、テコの応用で山車を浮かし、軸を中心に回転する方法などを行います。重さ数十トンの屋台・笠鉦が大きく傾き、「玉入れ」という小太鼓の曲目が演奏されます。

こいし 亀の子石
秩父夜祭の齋場である御旅所には、秩父神社の女神・妙見菩薩の神使とされる亀(玄武)が祀られています。妙見様と武甲山の男神との逢瀬の大切な役割を担う玄武を、地元では親しみを込めて「亀の子石」と呼んでいます。

車輛通行禁止 区域内関係者へ
車輛通行禁止区域内での車輛の移動はできません。

電車のご案内

大宮・高崎方面から 秩父鉄道「熊谷」駅～「秩父」駅▶急行利用55分
池袋方面から 西武鉄道「池袋」駅～「西武秩父」駅▶特急電車利用で最短77分

※夜祭規制区域内、屋台曳行ルートおよび花火大会会場等でのドローンの飛行・撮影を禁止します。

秩父夜祭の笠鉦と屋台

中近笠鉦 高さ約5.5m 重さ約15t※ 	下郷笠鉦 高さ約7m 重さ約20t※ 	宮地屋台 高さ約6.5m 重さ約12t 	上町屋台 高さ約6.7m 重さ約13t 	中町屋台 高さ約6.7m 重さ約14t 	本町屋台 高さ約6.5m 重さ約12t
総体黒漆で、随所に金具を打ち、鬼板、懸魚(げいぎょ)、妻飾りなど極彩色の彫刻を飾った宮殿風な構え。勾欄(こうらん)の丸彫金箔押の龍や内室の二十四孝の彫刻は見どころ。※笠鉦囃子の囃きです。	6台の笠鉦・屋台の中で最も大きく、重量もある。白木で仕上げられた本体に金の飾り金具が神々しさをかもし出す。通常は中近笠鉦と共に笠鉦をはずして曳き廻される。※笠鉦囃子の囃きです。	秩父祭屋台のうち最も古く、端正な姿をとどめている。後幕は、本体に金の飾り金具が神々しさをかもし出す。通常は中近笠鉦と共に笠鉦をはずして曳き廻される。※笠鉦囃子の囃きです。	屋根は4台の屋台の中で最も大きい。軒の出も多く華麗な屋台である。牡丹に唐獅子の水引幕、鯉の滝昇りの後幕の刺繍も見事。	屋台の前後を飾る鬼板は、4台の屋台の中で最も大きい。その彫刻は、天の岩戸開きやスサノミコの大蛇退治など日本神話を題材にしている。	彫刻や装飾など金箔押しの上に彩色をする贅を尽くした造りとなっている。後幕は玩具を模した宝船の刺繍が施され、中央のダルマが特徴的である。

秩父夜祭のみどころ

やたい しばい 屋台芝居
屋台の両脇に張出舞台をつけて演じられる「屋台芝居」。宮地・本町・上町・中町の各屋台により4年に1度ずつの回り番となっており、今年は宮地屋台での上演です。

やたい ひ おど 屋台曳き踊り
屋台町である宮地・上町・中町・本町の各町内ごとに街の辻や他町会所前、秩父神社の神門前などに屋台を止めて、長唄の曲を演奏する地方と踊り手である方により「曳き踊り」という所作事を奉納します。

12月3日(土) 秩父夜祭花火大会

19:30 / オープニングスターメイン
尺玉100連発・大玉スターメイン・黄金の滝

20:20 / 「あの花」スターメイン

20:30 / 煙火町競技花火5台

21:00 / 虹のスターメイン5台

21:55 / フィナーレ
黄金の滝

※打上げ時間等は、変更となる場合があります。

